



郡山出張所グラフィティ

Vol.52



●秋の風景・・・

10月に入り、朝・夕は、冷え込みが感じられるようになってきました。今、阿武隈川の河原では、そよ吹く風にスキの穂が揺れています。また、須賀川にある浜尾遊水地も秋色に染まっています。日一日と秋が深まって来ています・・・



『浜尾遊水地で見つけたガマ』



『浜尾遊水地の風景』



『阿武隈川のスキ』

●ちょっと訪ねてみました(*^-^*)

三春町にある、阿武隈川の右支川大滝根川に建設された「三春ダム」に行ってきました！！三春ダムは平成10年3月に完成(竣工)し、多目的ダムと呼ばれるいろいろな目的を持ったダムです。

三春ダムの目的は、「洪水を防ぐ」「美しい川の姿を守る」「田畑のかんがい用水に使用」「生活用水や工業用水に使用」「電気発電(水力発電)」などです。

三春ダムでは水質保全を実施しており、アオコなどの発生を防ぐために、「川に入った栄養を減らすこと」「できるだけダム湖に栄養を入れない」「光を減らし水温を下げることで、植物プランクトンの増殖を抑制すること」などを基本とした対策を行っているそうです。

今回、ダム堤体の中の監査廊に入ることができました。堤体の中は気温変化がなくほとんどないということでした。

三春ダムについて説明していただいた方々、ありがとうございました(^v^)



説明をいただいたのは、三春ダムを管理している方々です。



高台から見たダム貯水池の風景



お城をイメージして造られた堤体

●水生生物調査の実施 (^v^)

9月16日に須賀川橋下流の釈迦堂川で、須賀川第二小学校5年生の皆さんが水生生物調査を行いました。小学生の皆さんはとても元気良く、いろいろな水生生物を見つけました！！また、水生生物調査の次に行われた簡易水質調査のパックテストでは、とても興味深く行っていました。楽しく勉強できたかな？



<水生生物調査中>



<パックテスト中>



<わっ〜すごいたくさん生物がいるよ(^o^)>

●オイルフェンス設置訓練！！

9月30日に水質事故対策の一環として、伊達郡梁川町地内の広瀬川で水質事故対策講習会(オイルフェンス設置訓練)が行われました。本講習会は「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」が、福島県内の阿武隈川水系の河川へ油が流出したことを想定し、被害の拡大防止を図ることを目的に実施しました。

訓練では、①河川を横断したオイルフェンスの設置 ②オイルフェンスによる取水口の防護 ③側溝での油流下防止対策など行いました。



～水質事故について知っておこう～

私たちの阿武隈川では、**水質事故**が起きています。水質事故では、川に油や化学薬品などが流れ出ると、水が臭くなったり、魚が死んだり、水が飲めなくなったりします。また油の量が多いと火災の恐れもあります。

平成16年の水質事故では、給油所での操作ミスや自動車事故による流出の他、一般家庭のホームタンクや台所の排水、事業所での管理ミスが原因となるケースも発生しています。

このようにちょっとした不注意から水質事故につながることもあるので、日頃の点検や心がけが大切です。

ちなみに水質事故対策に要した費用は原因者の負担が原則となっています！！

◆水質事故を発生もしくは発見したら、直ちに郡山出張所、お近くの国や県の機関・市町村役場・消防署・警察署へご連絡下さい。

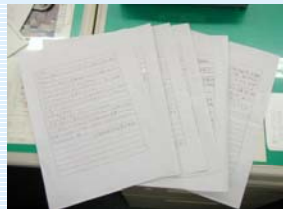


●総合学習

9月15日に郡山市立大槻中学校の1年生の皆さんが、総合学習の一環で郡山河川防災センターの見学に訪れました。排水ポンプ車の見学や、生徒の皆さんにヘルメットを着用してもらい、愛宕排水機場の見学をしました。



愛宕排水機場での説明状況



生徒さんから感想文をいただきました。ありがとうございます(^o^)

●視察

10月4日に海外からの研修生の方々(東南アジアなど10カ国11名の技術者・研修者)が、郡山河川防災センターに視察研修に訪れました。また、浜尾遊水地や二本松地区等の現場見学をしました。皆さん興味深く説明を聞き、質問をされていました(^.^)



説明を熱心に聞いています。



研修生代表からお礼のあいさつ

●ご意見・ご感想などがございましたらこちらまで(●^▽^●)/

〒963-8071 郡山市富久山町久保田字中台12
国土交通省 福島河川国道事務所 郡山出張所
TEL 024-943-6591(代表)
HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>



浜尾遊水地の風景

(平成17年10月13日発行)